

# 情報科学入門

## 「コンピュータにどう考えさせるか？」

---

九州大学 システム情報科学研究所  
准教授 稲永 俊介



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の新世紀を拓く

# もくじ

1. 自己紹介
2. 高校時代
3. 情報科学とは？
4. 研究紹介
5. まとめ

# 自己紹介

# 自己紹介

稲永 俊介（いねなが しゅんすけ）

出身：福岡県糟屋郡志免町

学歴：福岡高校 ⇒ 九州工業大学 ⇒ 九州大学大学院

職歴：科学技術振興機構 ⇒ ヘルシンキ大学 ⇒  
京都大学 ⇒ 日本学術振興会 ⇒ 九州大学

# 自己紹介（つづき）

現職：九州大学 システム情報科学研究院 准教授

専門：情報科学

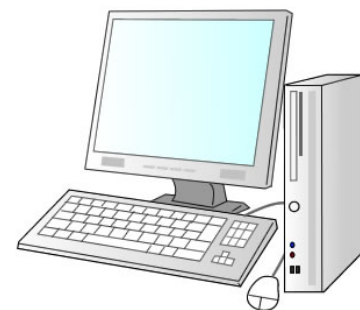
平日：学生と共に日々研究に励む

授業もする（理学部，工学部）

# 情報科学とは？

# 情報科学って何？

- ◆ コンピュータ上で行われていることはすべて「計算」である.
- ◆ その「計算」と上手に付き合ったり、「計算」をうまく制御するには、「計算」とは何であるかを理解する必要がある.
- ◆ そのための科学が  
**Computer Science (情報科学)**
- ◆ コンピュータ上で何らかの「計算」を行うとき、**アルゴリズム**の設計が重要となる.



# アルゴリズムって？

- ◆ コンピュータは、四則演算（＋，－，×，÷）などの単純な計算を高速かつ正確に行える
- ◆ しかし、複雑な問題を解くための「手順」をコンピュータ自身が編み出すことはできない
- ◆ 単純な計算を組み合わせて、より複雑な問題を解くための手順のことを**アルゴリズム**という
- ◆ **高速**なアルゴリズムの開発は人間（研究者）の役割！



# 最大公約数問題

## 問題

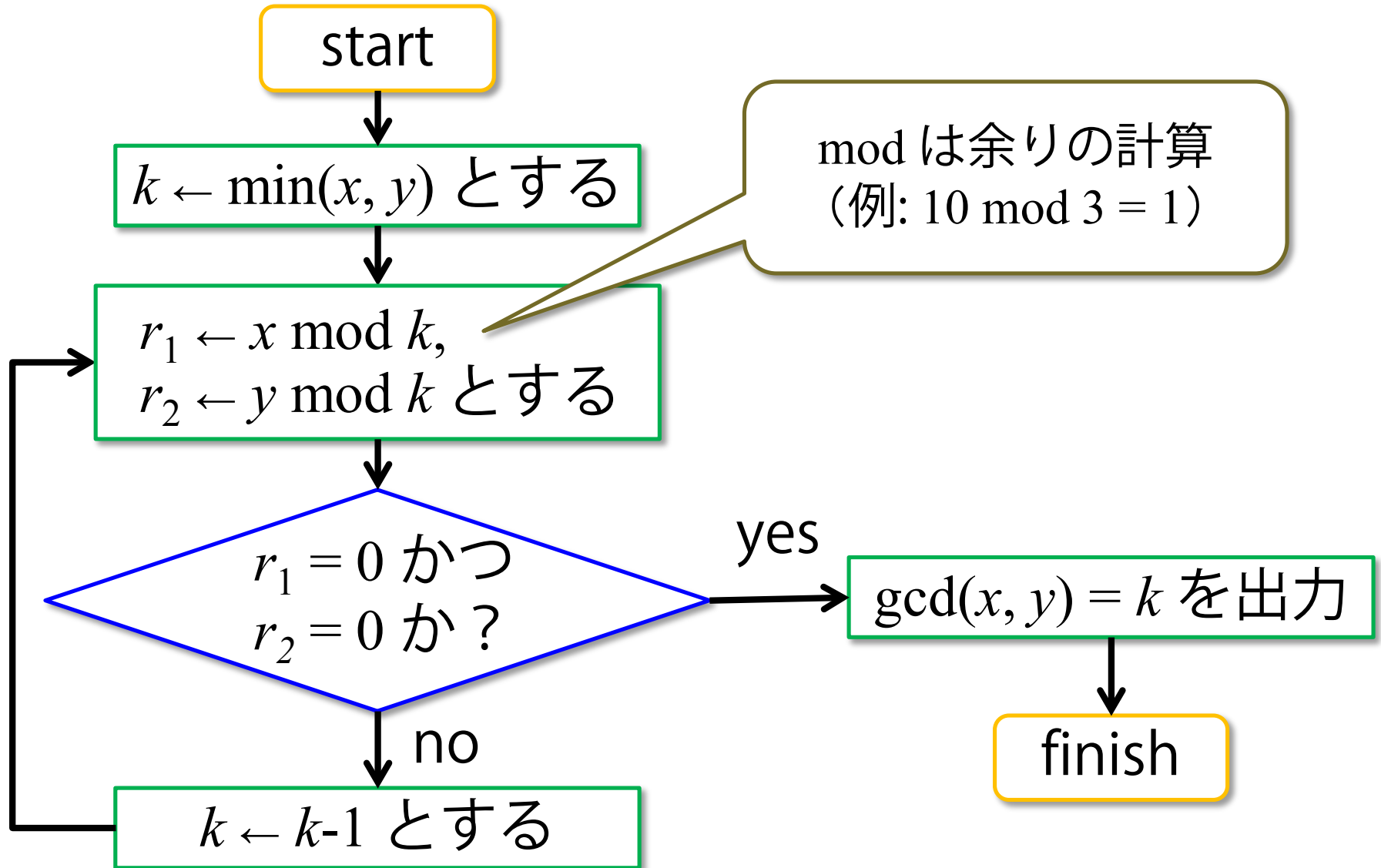
正整数  $x$  と  $y$  が与えられたとき、  
 $x$  と  $y$  の最大公約数  $\gcd(x, y)$  を求めよ.

$\gcd$  : greatest common divisor

## 例

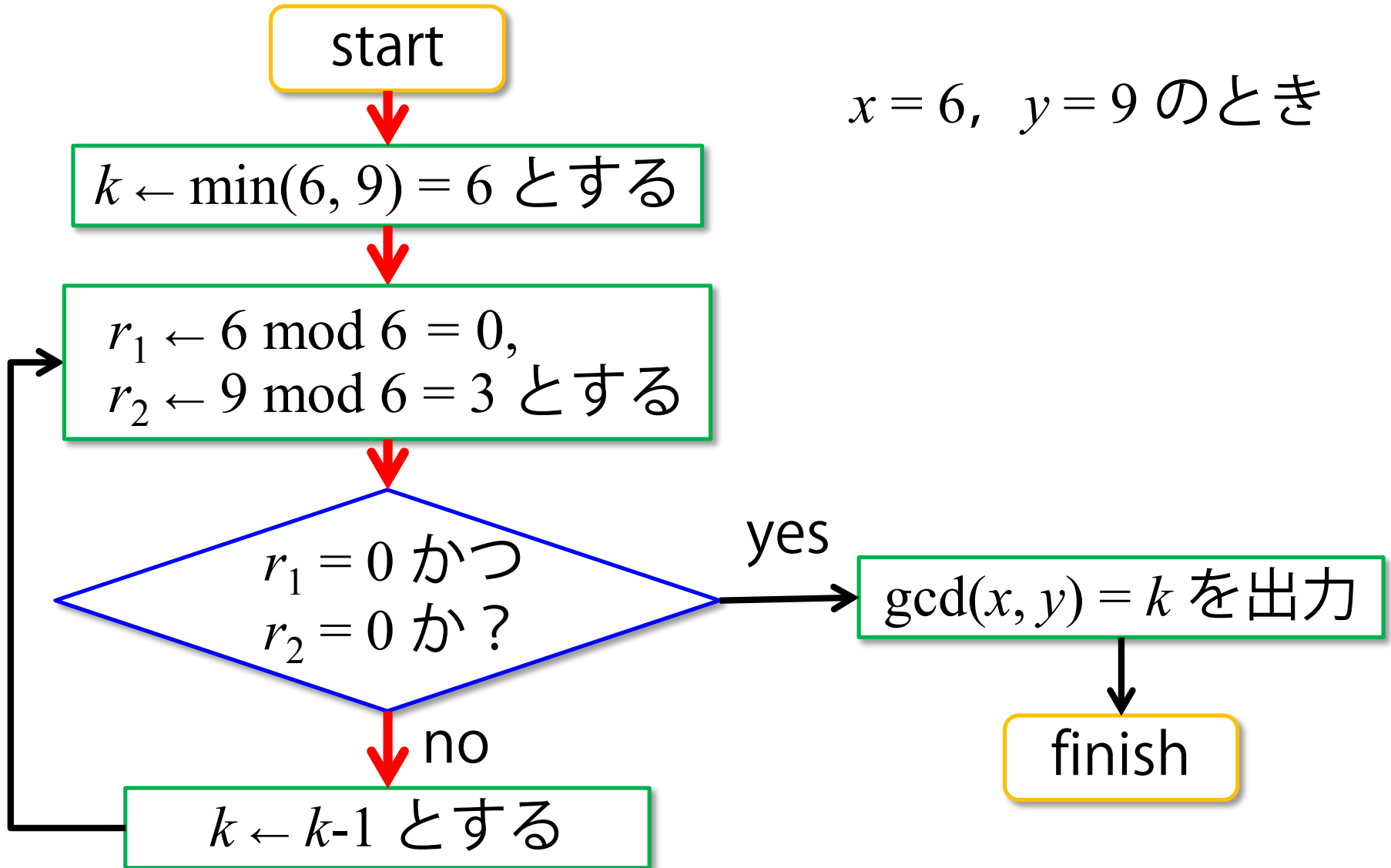
- $\gcd(16, 12) = 4$
- $\gcd(63, 14) = 7$
- $\gcd(47, 32) = 1$

# しらみつぶしのアルゴリズム naive\_gcd



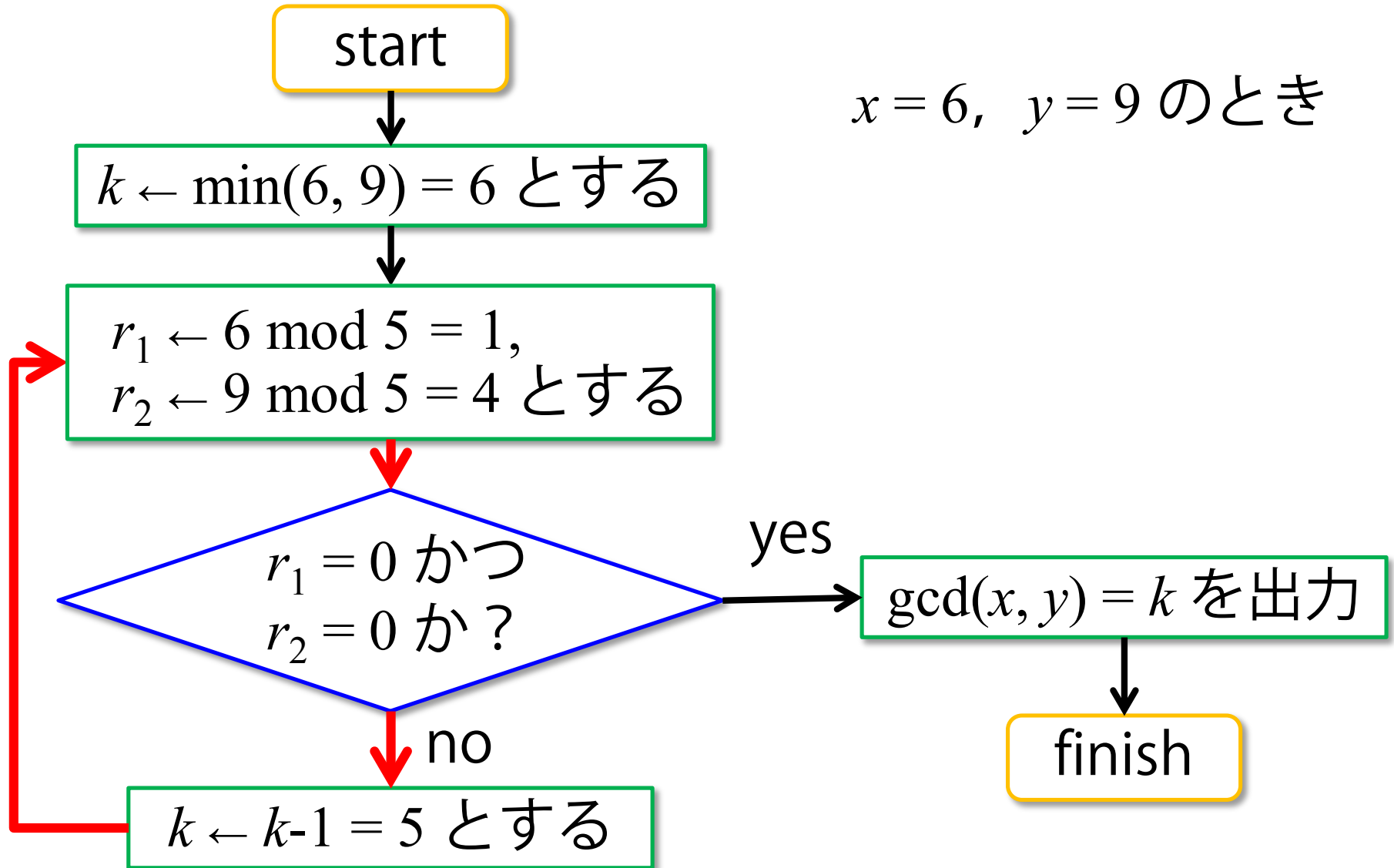
# naive\_gcd の実行例

$x = 6, y = 9$  のとき



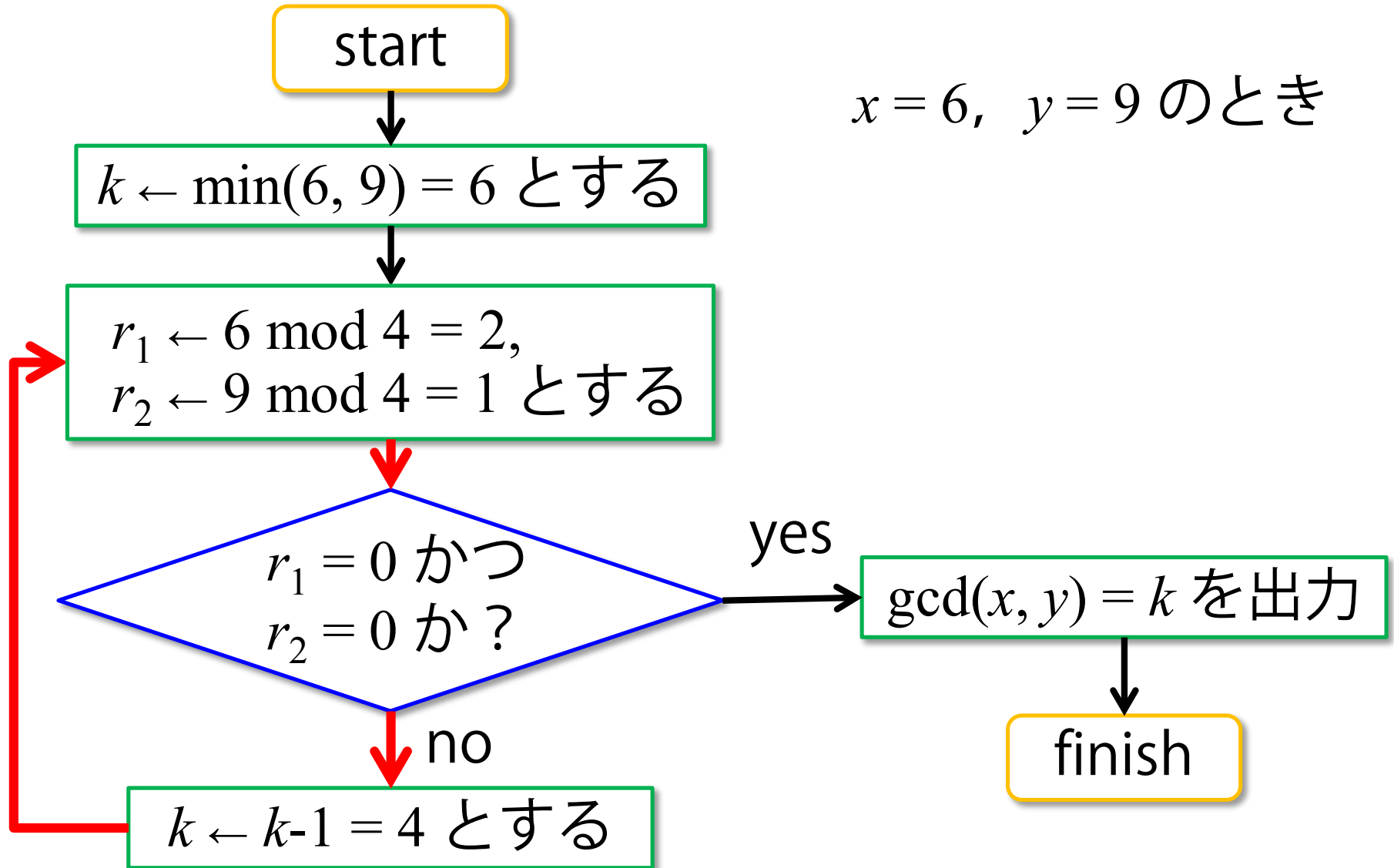
# naive\_gcd の実行例

$x = 6, y = 9$  のとき



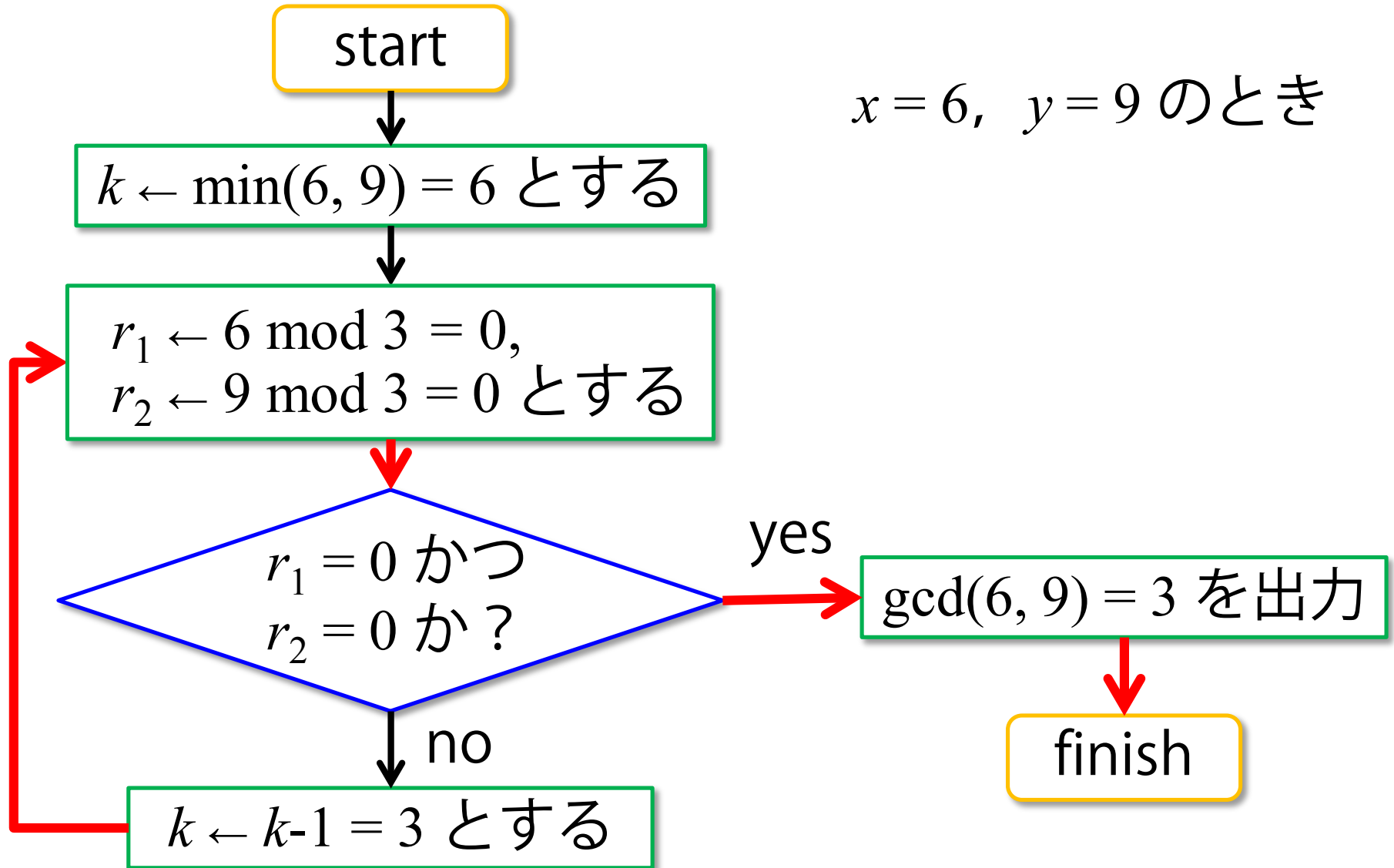
# naive\_gcd の実行例

$x = 6, y = 9$  のとき



# naive\_gcd の実行例

$x = 6, y = 9$  のとき



# naive\_gcd の計算時間見積もり

- $n = \min(x, y)$  とすると, 余り (mod) の計算回数は最悪の場合で  $2n$  回
- 余り (mod) の計算の1回の計算時間
  - PC 1ステップ  $10^{-8}$ 秒
  - スーパーコンピュータ 1ステップ  $10^{-11}$ 秒

$n$	パソコン	スパコン
10000	$0.2 \times 10^{-3}$ 秒	$0.2 \times 10^{-6}$ 秒
100万	0.02 秒	$0.2 \times 10^{-4}$ 秒
1億	2 秒	0.002 秒
1兆	5.55 時間	20 秒
1京	6.3 年	55.5 時間
$10^{50}$	莫大	$6.3 \times 10^{31}$ 年
$10^{100} (\approx 2^{332})$	莫大	$6.3 \times 10^{81}$ 年

待てるわけない！

# 高速化への道

最大公約数問題を,  
「長方形をなるべく大きな正方形で埋める問題」  
に置き換えて考える.

## 問題

縦の長さ  $x$ , 横の長さ  $y$  の長方形が与えられたとき, 長方形を敷き詰める最大の正方形を求めよ.

$x, y$  は正整数

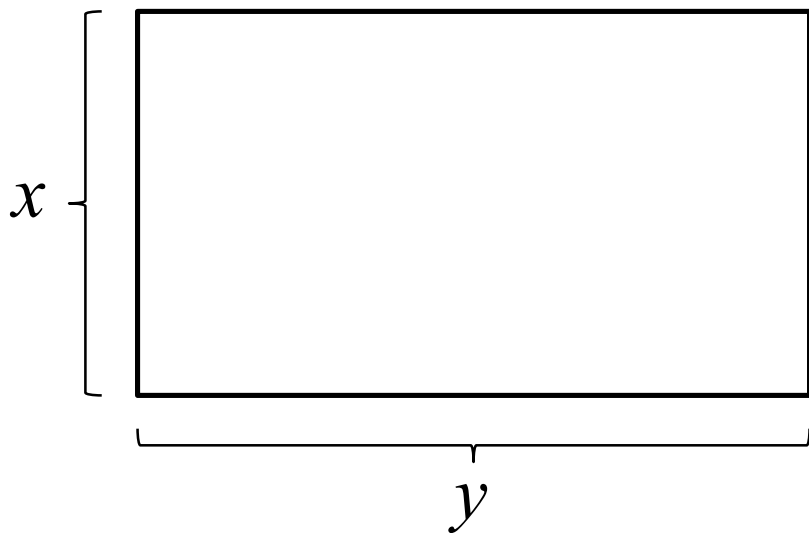


# 長方形敷き詰め問題

## 問題

縦の長さ  $x$  , 横の長さ  $y$  の長方形が与えられたとき, 長方形を敷き詰める最大の正方形を求めよ.

$x, y$  は正整数

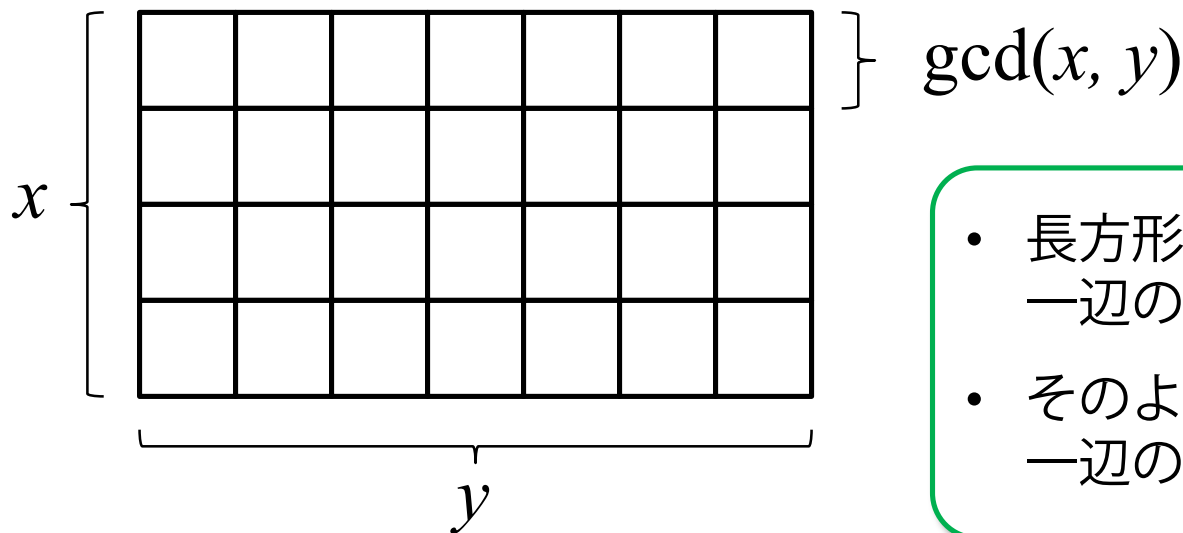


# 長方形敷き詰め問題

## 問題

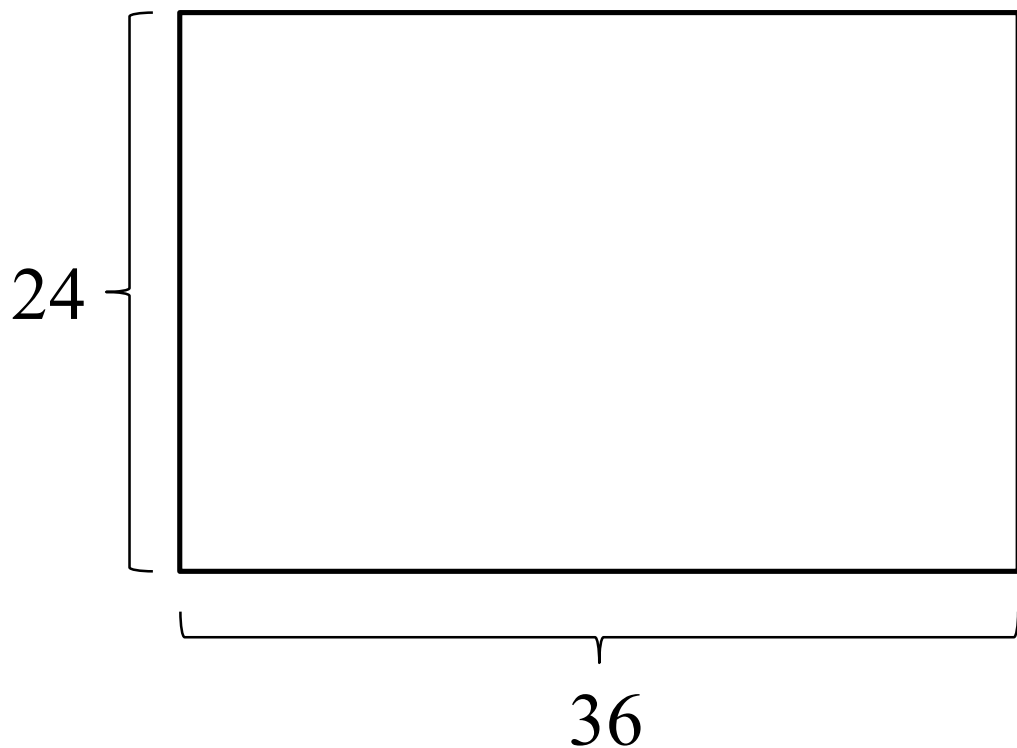
縦の長さ  $x$  , 横の長さ  $y$  の長方形が与えられたとき, 長方形を敷き詰める最大の正方形を求めよ.

$x, y$  は正整数



- 長方形を埋める正方形の一辺の長さ =  $x$  と  $y$  の公約数
- そのような最大の正方形の一辺の長さ =  $\gcd(x, y)$

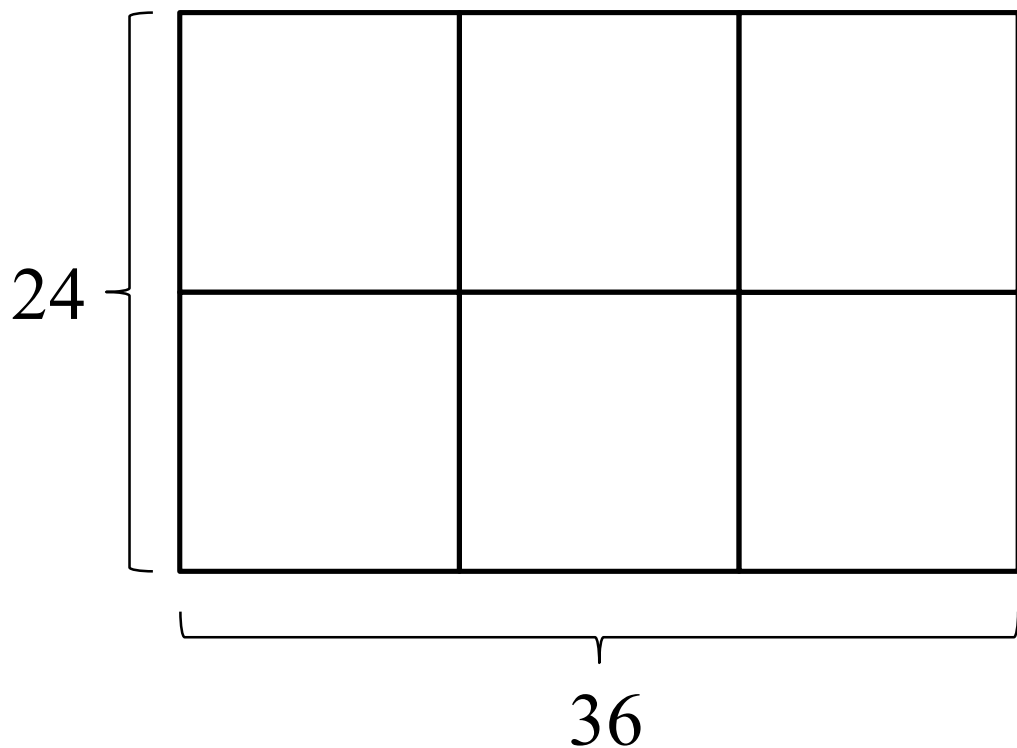
# 長方形敷き詰め問題(例)



24 と 36 の最大公約数  
 $\gcd(24, 36)$  を求めたい

- 長方形を埋める正方形の  
一辺の長さ =  $x$  と  $y$  の公約数
- そのような最大の正方形の  
一辺の長さ =  $\gcd(x, y)$

# 長方形敷き詰め問題(例)



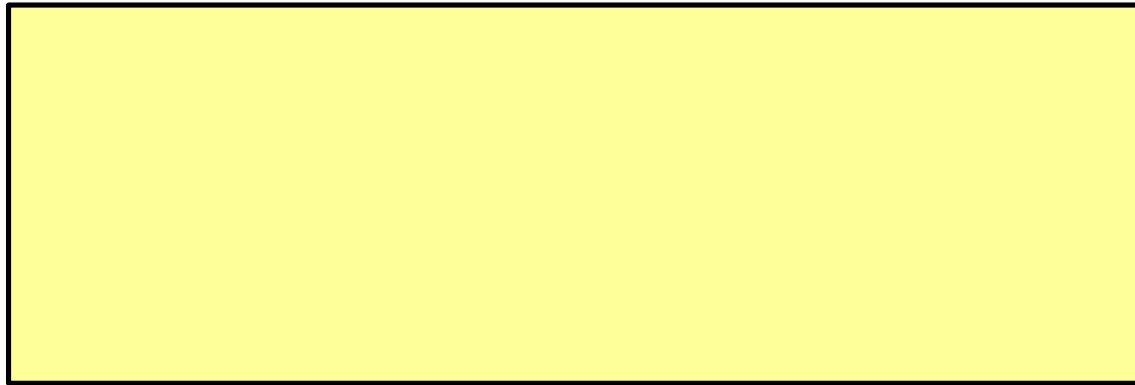
24 と 36 の最大公約数  
 $\gcd(24, 36)$  を求めたい

$$12 = \gcd(24, 36)$$

- 長方形を埋める正方形の  
一辺の長さ =  $x$  と  $y$  の公約数
- そのような最大の正方形の  
一辺の長さ =  $\gcd(x, y)$

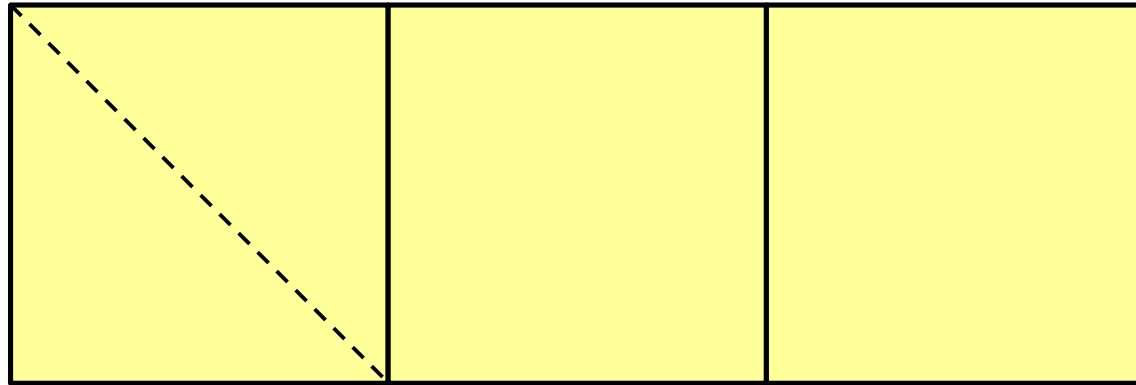
# 演習 1

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



# 解答

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.

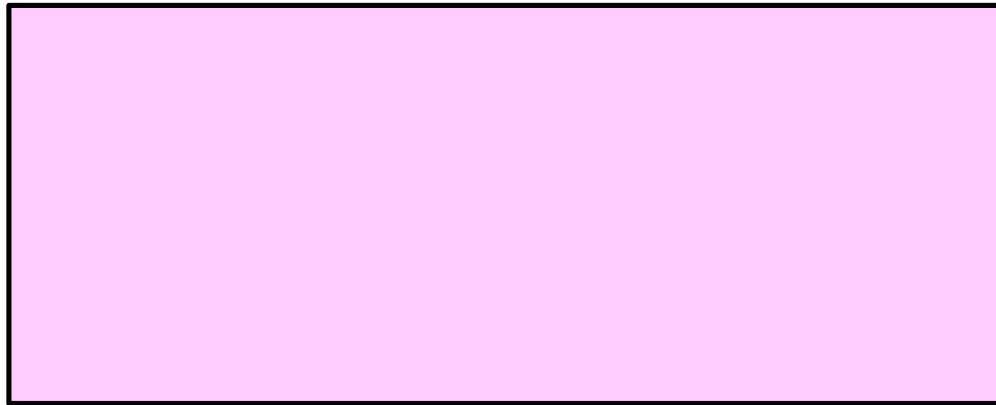


長い辺を短い辺で割る.

ぴったり割れたら, 短い辺の長さが最大公約数.

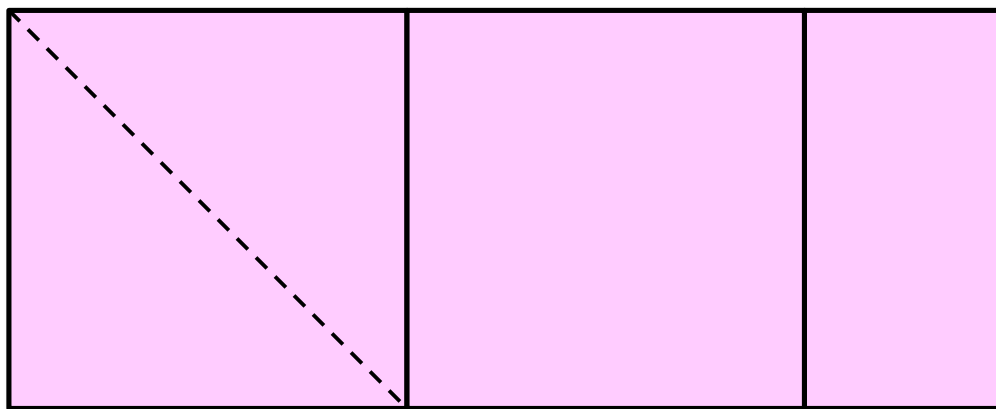
# 演習2

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



# 解答

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.

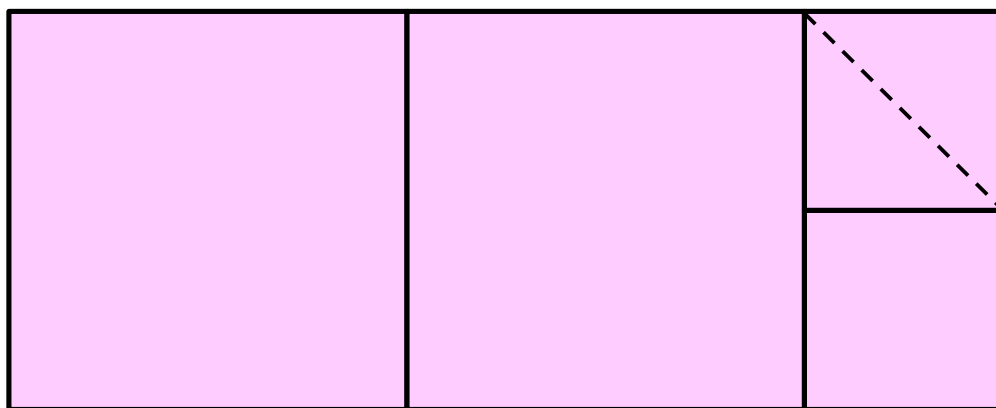


- 長い辺を短い辺で割る.
- ぴったり割れないときは, 余った長方形の長い辺を短い辺で割る.



# 解答

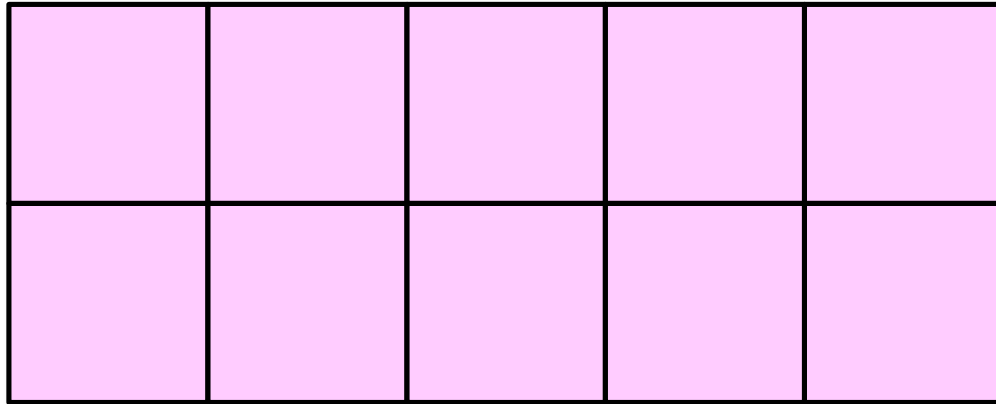
- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- ぴったり割れたら, 短い辺の長さが最大公約数.

# 解答

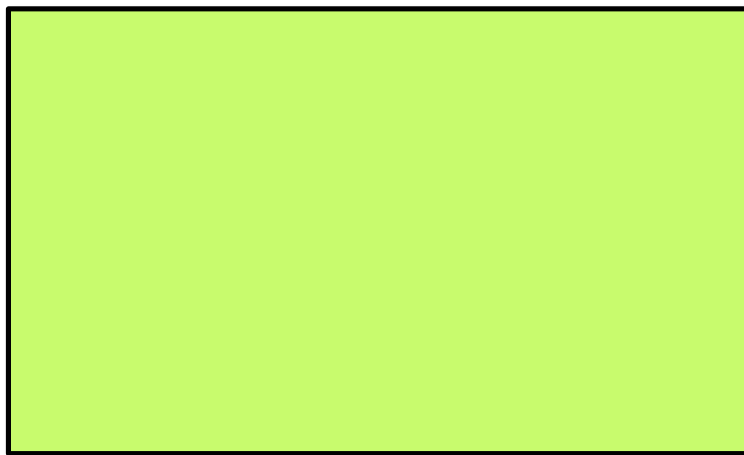
- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- ぴったり割れたら, 短い辺の長さが最大公約数.

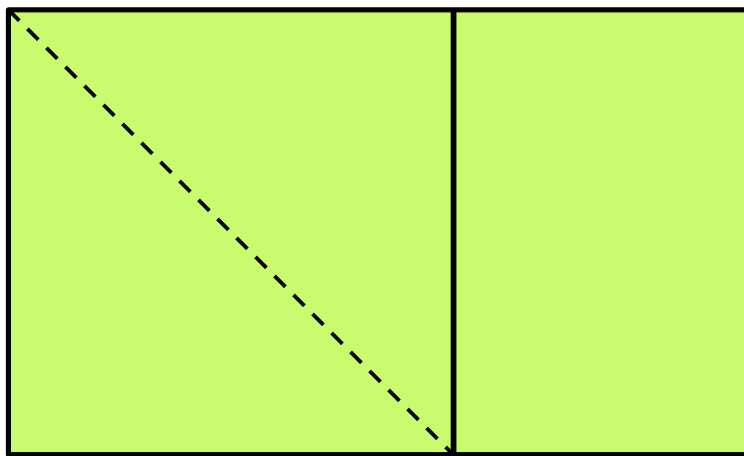
# 演習3

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



# 解答

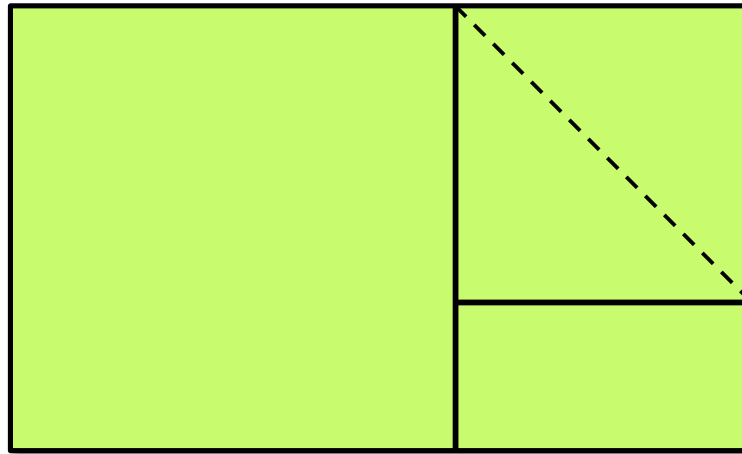
- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- 長い辺を短い辺で割る.
- ぴったり割れないときは, 余った長方形の長い辺を短い辺で割る.

# 解答

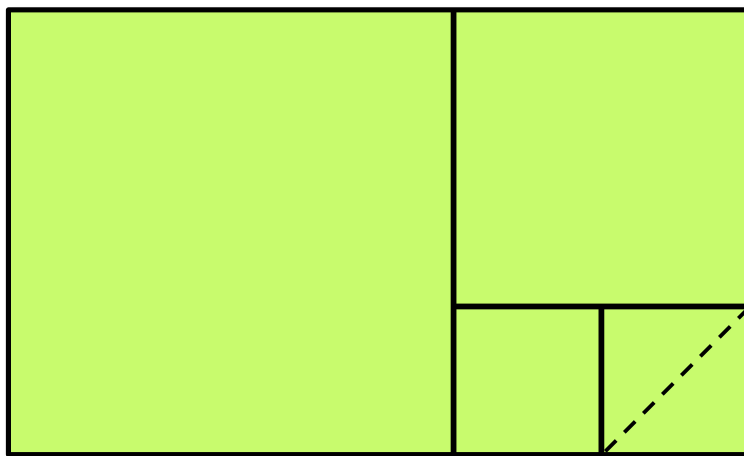
- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- 長い辺を短い辺で割る.
- ぴったり割れないときは, 余った長方形の長い辺を短い辺で割る.

# 解答

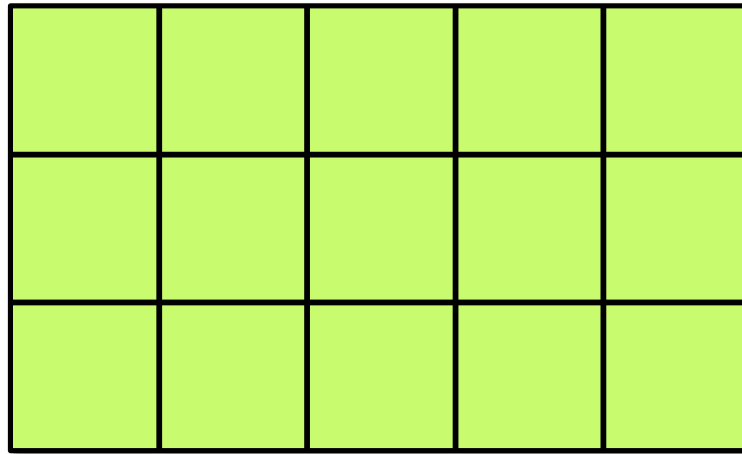
- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- ぴったり割れたら, 短い辺の長さが最大公約数.

# 解答

- 長方形の紙をなるべく大きな正方形に分割せよ.
- ただし, 最初に定規で辺の長さを測ってはいけない.



- ぴったり割れたら, 短い辺の長さが最大公約数.

# 賢いアルゴリズム euclid\_gcd

$x < y$  と仮定

start

$r \leftarrow y \bmod x$  とする

$r = 0$  か？

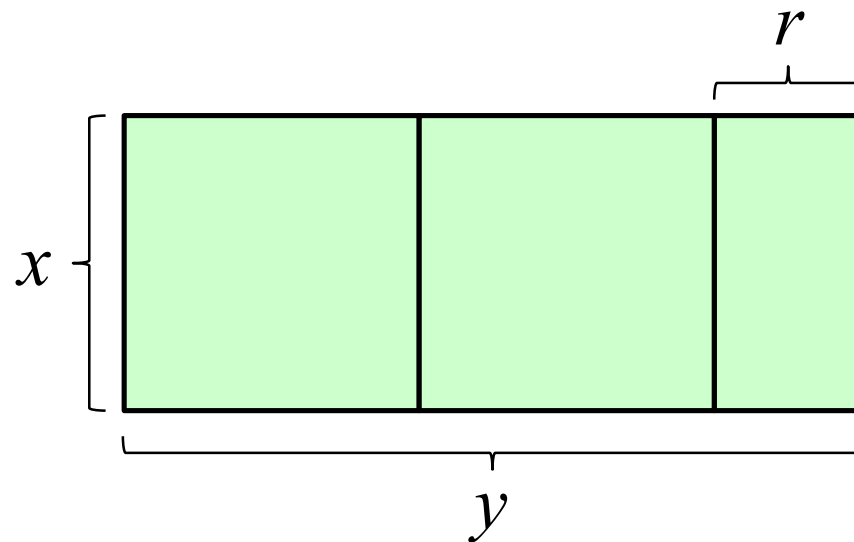
yes

$x$  を出力

finish

no

$y \leftarrow x, x \leftarrow r$  とする





# 賢いアルゴリズム euclid\_gcd

$x < y$  と仮定

start

$r \leftarrow y \bmod x$  とする

$r = 0$  か？

yes

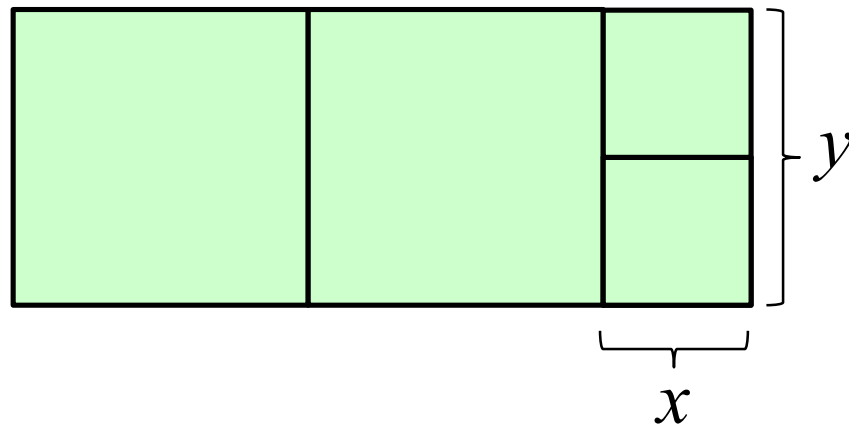
$x$  を出力

finish

no

$y \leftarrow x, x \leftarrow r$  とする

$r = 0$



# 賢いアルゴリズム euclid\_gcd

$x < y$  と仮定

start

$r \leftarrow y \bmod x$  とする

$r = 0$  か？

yes

$x$  を出力

finish

no

$y \leftarrow x, x \leftarrow r$  とする

このアルゴリズムを  
ユークリッドの互除法という

# euclid\_gcd の実行例

【問】 7289 と 740 の最大公約数を求めよ

.

- $7289 \bmod 740 = 629$

- $740 \bmod 629 = 111$

- $629 \bmod 111 = 74$

- $111 \bmod 74 = 37$

- $74 \bmod 37 = 0$

余りが 0 になったので,  
 $37 = \gcd(7289, 740)$

# euclid\_gcd の計算時間見積もり

euclid\_gcd の計算ステップ数  $\approx 2\log_2 n$

余りの計算 (mod) の1回の計算時間

– スーパーコンピュータ 1ステップ  $10^{-11}$ 秒

euclid\_gcd は  
計算が瞬時に  
終わる！

$n$	naive_gcd スパコン	euclid_gcd スパコン
1億	0.002 秒	$0.56 \times 10^{-6}$ 秒
1兆	20 秒	$0.82 \times 10^{-6}$ 秒
1京	55.5 時間	$1.08 \times 10^{-6}$ 秒
$10^{50}$	$6.3 \times 10^{31}$ 年	$3.34 \times 10^{-6}$ 秒
$10^{100} (\approx 2^{332})$	$6.3 \times 10^{81}$ 年	$6.66 \times 10^{-6}$ 秒

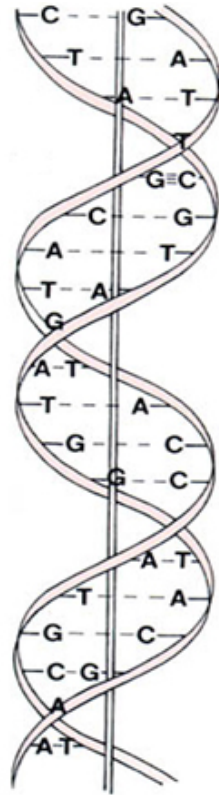
# おまけ： 因数分解よりもユークリッドの互除法

- $x$  と  $y$  をそれぞれ因数分解すれば、  
最大公約数  $\gcd(x, y)$  は求まるが…
- 実は、大きな数の因数分解は難しい！  
(高速なアルゴリズムが知られていない)
- しかし、ユークリッドの互除法を用いれば、  
高速に  $\gcd(x, y)$  を求めることができる^^

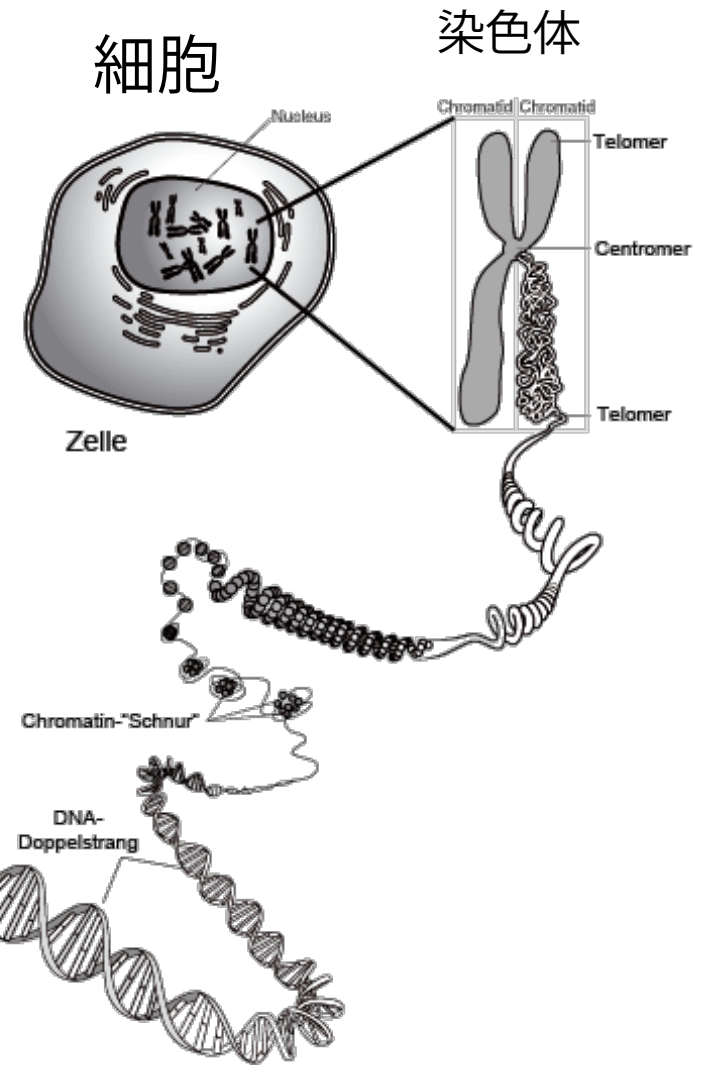
# 研究紹介

# 万物は文字列である

## 例 1) DNA配列



A, C, G, T からなる  
2つの文字列のらせん構造



# 万物は文字列である

## 例 2) 音楽データ

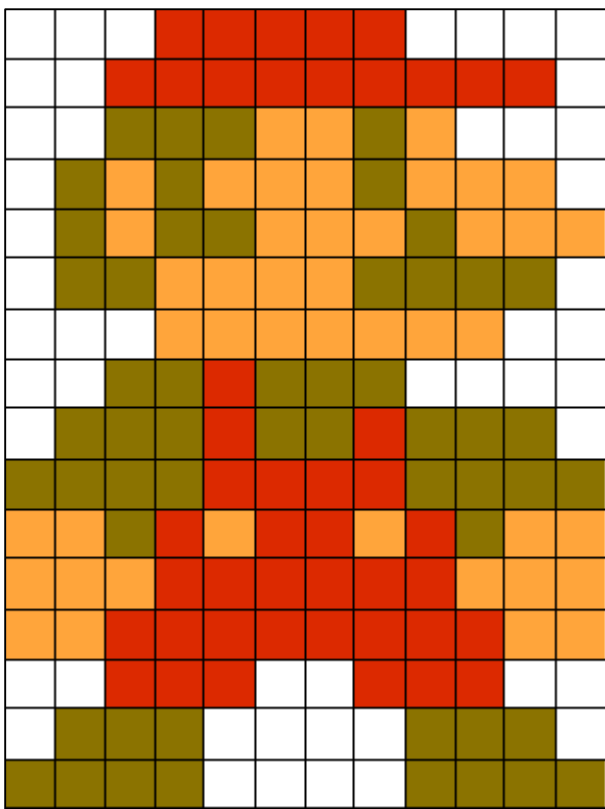


音符と休符の列



# 万物は文字列である

## 例 3) 画像データ

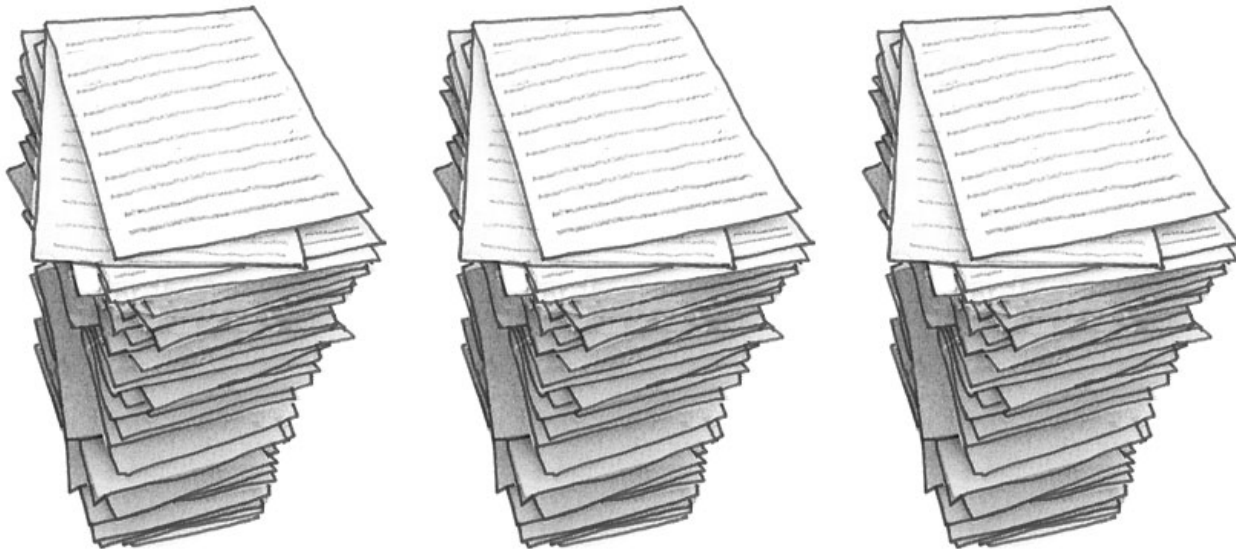


■ □ ■ ■ の二次元列

色を記号だとみなせば  
画像も文字列である

# コンピュータ上のデータ = 文字列

- ◆ コンピュータ上のデータは文字列である
- ◆ 大量に溢れる文字列データをいかに効率よく処理するかがカギ



# データ圧縮

文字列データを圧縮して表現すれば、  
データの「無駄」を削減できる

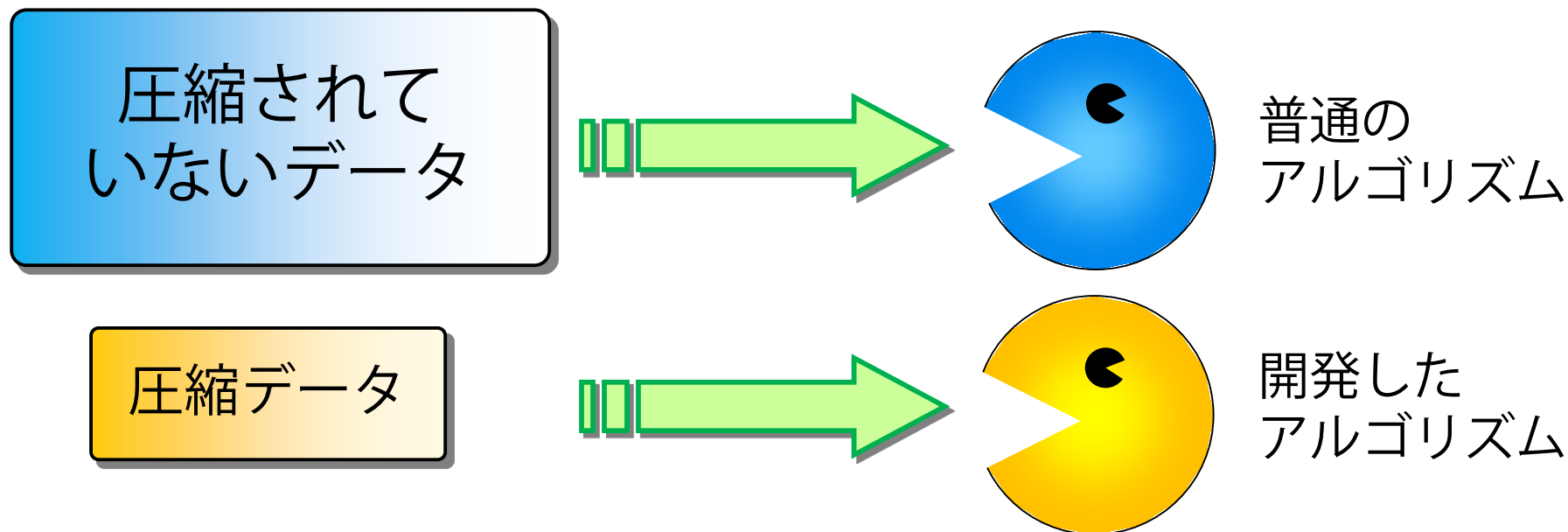
例 1) すもももももももものうち  
=すも<sup>8</sup>のうち

例 2) にわにわにわにわとりがいる  
=(にわ)<sup>4</sup>とりがいる

# 研究成果

圧縮された文字列データ上で  
情報検索を高速に行うアルゴリズムを開発した

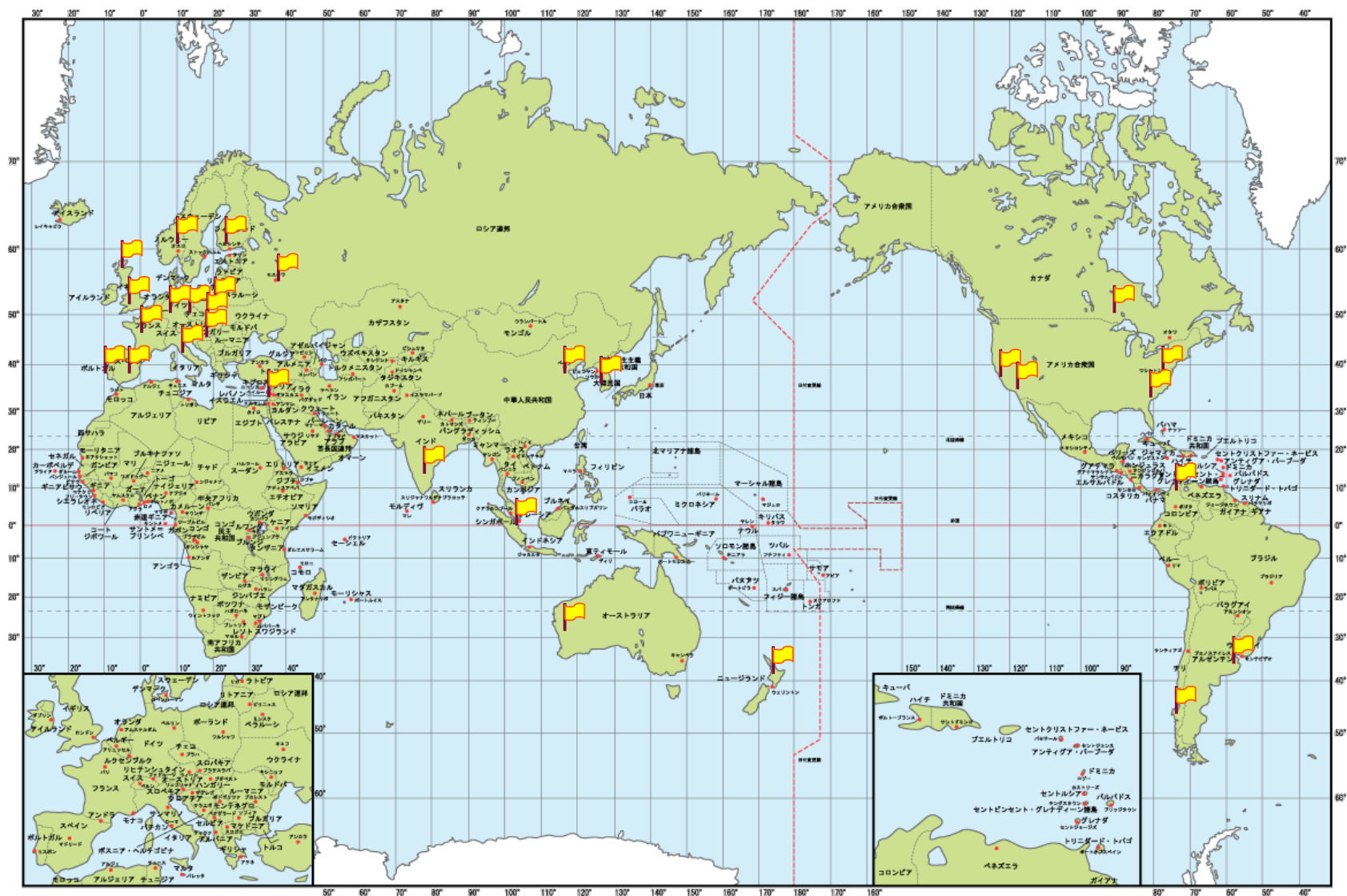
- 大量のデータも圧縮すれば小さくなる
- 圧縮することで、情報検索の速度も向上！



# 研究成果の発表の場＝世界

- ◆ 国際会議に参加して、自分たちの研究成果を世界中の研究者に報告する（海外出張）
- ◆ これまでに海外出張で行った国々：  
イギリス，フィンランド，ノルウェー，  
ポーランド，チェコ，スロバキア，ドイツ，  
フランス，スペイン，イタリア，ポルトガル，  
ロシア，ハンガリー，オーストリア，イスラエル，  
アメリカ，カナダ，チリ，アルゼンチン，  
コロンビア，オーストラリア，ニュージーランド，  
インド，シンガポール，韓国，中国

# 世界地図に を立ててみる



# 情報科学の歴史

1822年

- 階差機関  
by Babbage

1936年

- チューリング機械  
by Turing



1950年代

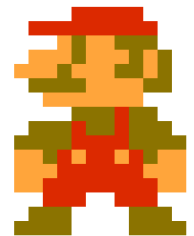
- 情報理論  
by Shannon
- プログラム言語  
(Fortran, Lisp, Algol, Cobol, ...)

1960-1970年代

- ワークステーション,  
データベース
- ワードプロセッサ

1980年代

- パソコン
- オブジェクト指向言語
- コンピュータゲーム



1990年代

- インターネット
- 携帯電話



2000年代

- 電子マネー
- ユビキタス
- モバイル (iPod, iPhone)



2010年代

- 3D-TV, iPad,  
smart phone

# 情報科学の歴史

1822年

- 階差機関  
by Babbage

1936年

- チューリング機  
by Turing

1950年代

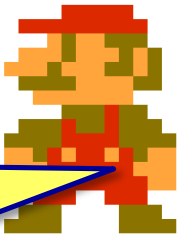
- 情報理論  
by Shannon
- フォーtran (Fortran)

1960-1970年代

- データベース
- ワードプロセッサ

1980年代

- パソコン
- オブジェクト指向言語
- ビデオゲーム



- 情報科学は非常に若い分野
- 学生や若手研究者が世界で活躍する余地が十二分にある



アップル (iPod, iPhone)

2010年代

- 3D-TV, iPad, smart phone





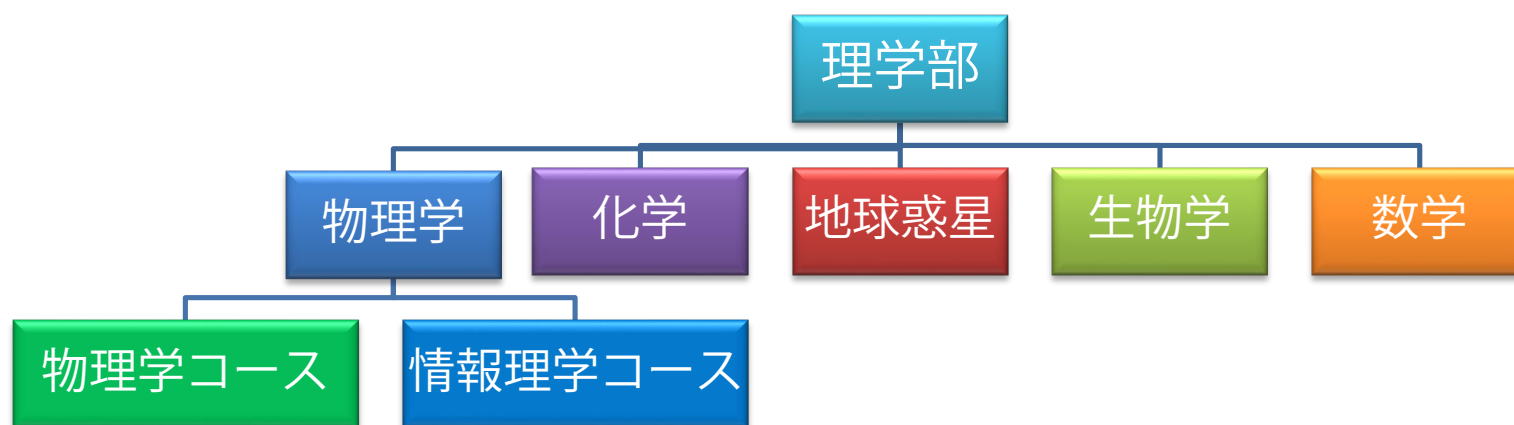
# 九州大学の情報系学科

# 九州大学 工学部 電気情報工学科



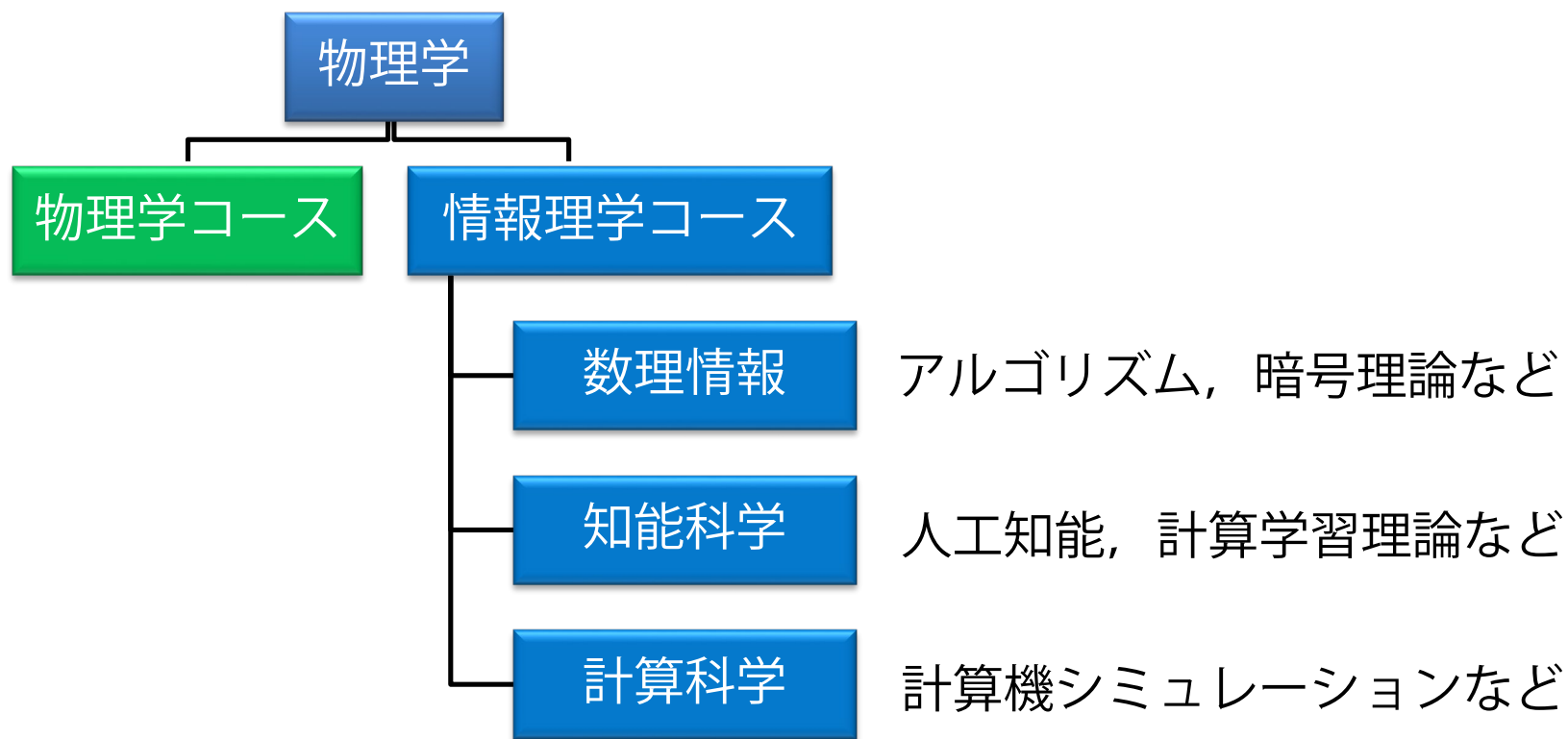
2 年生前期に  
課程を選択

# 九州大学 理学部 物理学科



2年生前期に  
コースを選択

# 九州大学 理学部 物理学科



# まとめ

# まとめ

- ◆ 何かに興味を持ったら、とことんやってみよう
  - ゲームがきっかけで、准教授になることもある
- ◆ 情報科学は比較的新しい学問分野
  - 若者が活躍するための余地が十分に残されている
  - 研究成果を残せば、海外旅行出張に行ける！
- ◆ 九州大学で情報科学について学ぶなら、  
工学部 電気情報工学科 または  
理学部 物理学科 情報理学コース